



### フィギュアスケートははじめました。

佐倉美穂著  
(誠文堂新光社)

スケートは観てもやっても楽しい！三十代になってフィギュアスケートをはじめた著者が、スケート初心者の基本をはじめ、スケート教室デビュー、パッジャテストへの挑戦、観戦のツボなどを解説。スケート仲間との座談会も収録。



### 追憶の夜想曲

中山七里著  
(講談社)

豪腕ながらも、依頼人に高額報酬を要求する悪辣弁護士・御子柴礼司は、夫殺しの容疑で、懲役十六年の判決を受けた主婦の弁護を突如、希望する。御子柴はなぜ主婦の弁護をしたのか？『メフィスト』連載を書籍化。



### 星の民のクリスマス

古谷田奈月著  
(新潮社)

最愛の娘が家出した。クリスマスに父が贈った童話の中へ。父は小さな娘を探すため、小説世界へともぐりこむ…。残酷でファンタステックな、愛に満ちた冒険譚。「日本ファンタジーノベル大賞大賞(第25回)」



### ZOOM大図鑑

児童書新刊

マイク・ゴールドスミス文  
スーザン・ケネディ文  
(化学同人)

軟体動物、脳と神経、火山、食べ物…。人々が地球上で目にするものや歴史のひとコマを、迫力のある写真とイラストでわかりやすく解説。ページをめくるだけで近づいて見たり、遠くから見たりできるZOOM大図鑑。

### 豊山俳句クラブ

青山克己 選

- 坪井径子 細波を立てし川面に月あかり
- 田村多喜子 うしろから人の気配や日の短か
- 高木須磨子 来し方を共に語りし冬の夜
- 坪井昭子 もみじ谷句碑のあたりの二・三人
- 安藤 昇 熱かんを浮かべゆるりと露天風呂
- 岡島 齊 生まるるも死ぬるも刹那滝おちる
- 小塚美枝 秋の闇見つめておわす仏かな
- 石黒貴代子 滝裏に地蔵おわすや秋の空
- 杉本衿子 木枯しが鈴の隙間を吹き抜けし
- 安藤春一 風白くいだき神仏暮るる秋
- 村上ゆり子 山の神水の神澄む紅葉かな
- 青山克己 白山へ百鬼が走るつむじ風
- 柴田満枝 年重ねあれこれ思ふが間に合はず
- 高年齢となり口惜しさあり
- 鈴木久子 夫送り断捨離したる一周忌
- 友の覚悟に淋しさも見えて
- 鈴木弘香 伊勢神宮六十二回目遷宮の儀式に聖地は歴史の絵巻
- 水野勝代 東京のオリンピックに燃え上がる
- 水谷弘子 ゆくりなく通る夜の道虫鳴くを
- うれしと聞けり補聴器の耳
- 水野恵子 人生に災なきと願ふるも
- 自然の威力は恐ろしきもの

### 豊山歌壇

水野笑子 選

- 中山七里著 (講談社)
- 古谷田奈月著 (新潮社)
- 佐藤美穂著 (誠文堂新光社)
- 近藤時峰 人生をリセットしたく思ひても
- 佐藤良子 夜の更けて西空低く月浮かぶ
- 水野勝代 東京のオリンピックに燃え上がる
- 水谷弘子 ゆくりなく通る夜の道虫鳴くを
- うれしと聞けり補聴器の耳
- 水野恵子 人生に災なきと願ふるも
- 自然の威力は恐ろしきもの

### 編集後記

今月号の表紙は十二月七日に開催された愛知駅伝。県下の自治体からの力を削る中、前回の十二位から五ランクアップし、七位に入賞した。選手表情も晴れ晴れとし、笑顔が輝いている。前大会から大きく順位を上げた市町村に送られるモリコ口賞の楯や数々の賞状が栄誉の証しだ。表紙を飾る写真を決めるにあたり、捨て難い一枚があった。選手、コーチだけでなく、選手を支えたスタッフや選手を応援し続けた大勢の人たちの集合写真だ。七位に入賞したのは、九区間を走り抜いた選手の努力はもちろんのこと、多くの支援の成果でもあったことが見て取れる。選手とそれを支えた人々の一体感も伝わってくる。残念ながら、その写真は大人から撮影したせい、表紙に使うには今ひとつ明さが足りない。採用には至らなかった。選手と選手を支えたスタッフの喜びに満ちた写真を見ていた時、「アインシュタイン百五十の言葉」(ジエリ・メイヤー&ジョン・P・ホームズ編)にある次の言葉を思い出した。「わたしは、一日百回は、自分に言い聞かせます。わたしの精神的ならびに物質的生活は、他者の労働の上に成り立っているということ。」

▼愛知駅伝だけでなく、日常生活、仕事など様々な場面で私たちは、多くの人々の助けや労働の成果に支えられている。今年はこのことを忘れないでいたい。そして、傍にいる誰かを支える一年としたい。